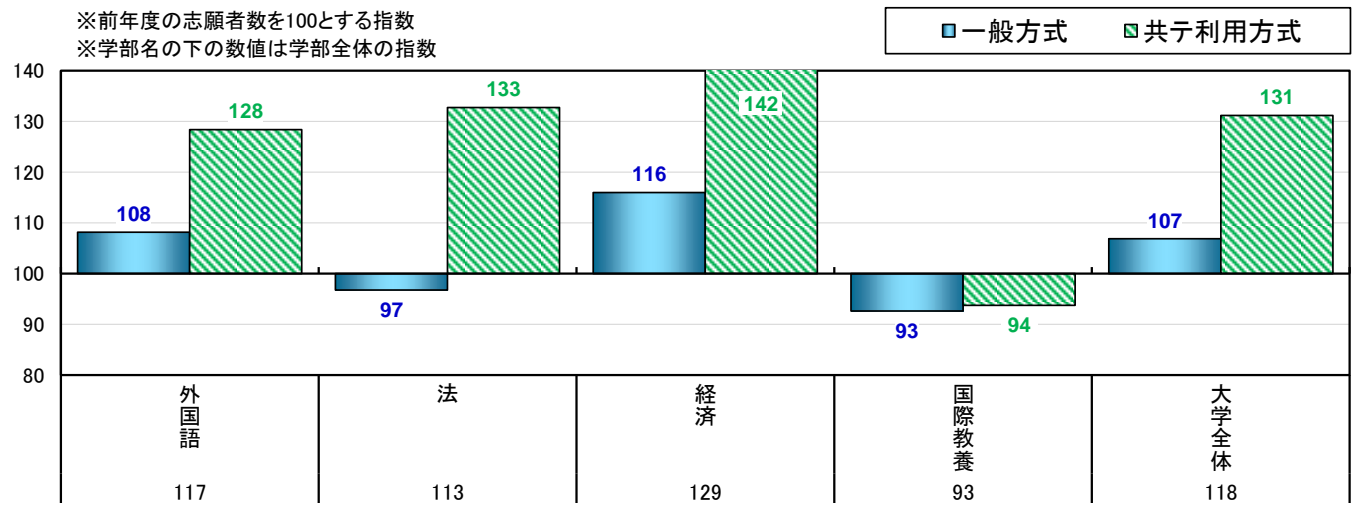


獨協大：志願者数は3年ぶりに大幅増加

一般：+577人 共テ：+2,252人



主な入試変更点

選抜方法：〈一般・A方式外検+〉新規実施…外国語(英語)：募集人員：15人、利用方法：出願要件
(ドイツ語)：募集人員：5人、利用方法：出願要件
(フランス語)：募集人員：5人、利用方法：出願要件
(交流文化)：募集人員：5人、利用方法：出願要件
経済(経営)：募集人員：20人、利用方法：出願要件
(経済)：募集人員：20人、利用方法：出願要件
(国際環境経済)：募集人員：5人、利用方法：出願要件
国際教養(言語文化)：募集人員：5人、利用方法：出願要件

〈共テ・後期2科目〉新規実施…外国語(英語、交流文化)、国際教養：国+外
経済：外+(国 or 歴 or 数 or 理・理基2)

〈共テ・後期3科目〉新規実施…外国語(ドイツ語、フランス語)：国+外+(歴 or 数 or 理・理基2)

〈共テ・英語資格〉新規実施…法：利用方法：出願要件

募集人員：外国語(英語)…〈一般・A方式〉70人→60人
経済(経営)…〈一般・A方式〉75人→60人、〈一般・B方式〉70人→65人
(経済)…〈一般・A方式〉75人→60人、〈一般・B方式〉70人→65人
(国際環境経済)…〈一般・B方式〉35人→30人
国際教養(言語文化)…〈一般・A方式〉35人→30人
法(法律)…〈一般・A方式〉45人→55人
(国際関係法)…〈一般・A方式〉15人→20人
(総合政策)…〈一般・A方式〉15人→20人

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前年度まで2年連続大幅減少の反動で、2,829人(118)の大幅増加。学部別では、コロナ禍の影響を受けている国際教養(93)を除く3学部が増加、特に経済(129)は30%近い増加。方式別では、一般方式(107)はやや増加で4年ぶりに増加。共通テスト利用方式(131)は新しい方式を新規導入した影響もあって大幅増加で3年ぶりに増加。

<一般方式>

- 外国語(108)は、増加で4年ぶりに増加。学科別では、(フランス語)(180)は激増で3年ぶりに増加、(ドイツ語)(117)は大幅増加で6年ぶりに増加。一方で、(交流文化)(94)と(英語)(95)はやや減少でいずれも4年連続減少。
- 法(97)は、やや減少で3年連続減少。学科別では、(国際関係法)(156)は大幅増加で3年ぶりに増加。一方で、(総合政策)(72)は大幅減少で2年連続減少、(法律)(89)は減少で2年連続減少。
- 経済(116)は、3年連続減少の反動で大幅増加だが、志願者数は2年連続で4,000人を下回った。学科別では、(経営)(126)と(経済)(115)はいずれも前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、(国際環境経済)(90)は減少で3年連続減少。志願者数は400人を下回った。
- 国際教養(93)は、コロナ禍の影響が大きい系統ということもあり、やや減少で4年連続減少。方式別では、全学統一の〈B方式〉(85)は大幅減少で3年連続減少、一般2・3科目の〈A方式〉(89)は減少で4年連続減少。

<共通テスト利用方式>

- 外国語(128)は、大幅増加で3年ぶりに増加。学科別では、4学科全てが増加し、(フランス語)(203)は2年連続大幅減少の反動で激増、(ドイツ語)(145)と(交流文化)(134)はいずれも3年連続減少の反動で大幅増加、(英語)(103)はやや増加。
- 法(133)は、2年連続大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、(総合政策)(185)は前年度大幅減少の反動で激増、(国際関係法)(169)は2年連続大幅減少の反動で激増。一方で、(法律)(98)は微減だが3年連続減少。
- 経済(142)は、2年連続大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、3学科全てが大幅増加し、(経済)(159)は3年連続大幅減少の反動で大幅増加、(経営)(135)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加、(国際環境経済)(122)は大幅増加。
- 国際教養(94)は、コロナ禍の影響が大きい系統ということもあり、やや減少で3年連続減少。方式別では、共通テスト受験前に出願締め切りとなる〈前期〉(76)は大幅減少で3年連続減少。共通テスト受験後に出席可能な〈中期〉(70)は2年連続大幅減少。〈英語資格〉(72)も大幅減少。3月募集の〈後期〉(264)は〈後期2科目〉新規実施により激増。